

9月1日 防災訓練

危機的状況をいかに乗り越えるか

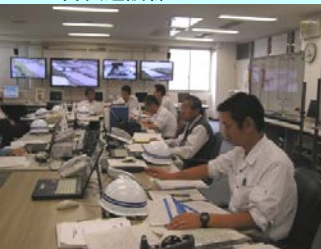
千葉用水総合管理所は、9月1日“防災の日”東京湾北部を震源地とする首都直下型地震(震度6強)が発生を想定した防災訓練を実施しました。

当管理所は、千葉県民の生活・経済に必要な水インフラの一翼を担う者として、危機的状況(地震、風水害など)の発生に対しても的確な対応ができるように日頃から予防対策の強化を図っています。今回、地震による被災箇所の確認の情報伝達等の訓練に併せて、台風等の出水による被害を抑えることを想定し、本番さながらの雨の中、印旛沼土地改良区と合同で排水ポンプ車による排水作業の訓練を行いました。

●印旛沼土地改良区との合同訓練(ポンプ車操作取得訓練)



●一斉伝達訓練



●避難訓練



●各施設臨時点検



●各施設臨時点検

